



令和6年3月1日  
目黒区立祐天寺保育園園長

# 3月園だより

風が強い日に、園庭から帰ってきた2歳児が、「びゅーって吹いてたよ」と教えてくれました。すると一人が、「〇ちゃんね、風がびゅーって行って、とんでいっちゃったんだよ」といたずらっぽい表情で伝えてきました。「わー大変、〇ちゃんがどこまで飛んでいっちゃたかな〜」と探すしぐさをすると嬉しそうに「ここだよ」と自分を指さし笑っています。すると近くにいた子たちも“自分も”とばかりに「〇〇ちゃんも飛んで行ったよ」と次々に訴えてきます。「どこまで飛んでいっちゃたかな〜」と繰り返すと、その度に嬉しそうに大笑いでした。園庭で強い風を感じて、空想を巡らせてきたのでしょうか。場面を変えても空想の世界を言葉遊びとちょっとユーモアまで交えることができる、楽しい成長ですね。

さて、先日幼児クラスではカレー作りをしました。野菜の皮むき、カット等を3クラスで分担し目の前で煮込みます。5歳児が包丁を使う姿や、大鍋を混ぜる様子に3歳児、4歳児クラスの子どもたちは羨望の眼差しを向けていました。出来上がったカレーを3クラス一緒に食べると、また嬉しさが増し、食が進んでいました。一緒に楽しい活動をすることで、年上の友達のようにになりたいという気持ちがさらに膨らんだようです。

今年度も最後の1か月となりました。それぞれに進級にむけて年齢なりの期待があります。楽しみながら、進級、就学へと向かいたいと思います。

今年度も保育へのご理解、ご協力ありがとうございました。



## 行事予定

卒園式 5歳児クラス親子  
お別れ遠足 (3.4.5歳児)  
お別れ遠足 (5歳児クラス)  
避難訓練、身体計測

## クラス移動のお知らせ

新クラスへの移動する準備を行います。詳細は後日お知らせいたします。

## 卒園制作 5歳児クラス

3月で卒園する年長の子どもたちから、保育園のみんなのために何か作ってあげようという意見が出ました。「小さい子からきりん組まで、保育園のみんなが使えるものもいいよね」「お庭で使うものだったら、みんなが使えるんじゃない？」と考え、自分たちも庭で「おうち」などを作って遊ぶ時に使っていた仕切りの板がもっとたくさんあれば楽しく遊べるかなという話になりました。

仕切りの土台を新しく4個作ってもらったので、そこにペンキで色を塗り、絵を描くことにしました。どんな絵を描こうかみんなで話し合い、「海」「空」「花」「虫の原っぱ」のイメージでペンキを使って表現しました。「空には虹がかかってたいら素敵だね」「春になったら保育園にも桜の花が咲くから、桜を描こうよ」「みんなが使うから小さい子も知っている魚を描いたらいいかな」などと、意見を出し合いながら作り進めていきました。みんなに使ってもらえることを楽しみにしています。



# 1年間の成長した子どもたちの様子

## 0歳・ちゅうりっぷぐみ

日々子どもたちが肌で感じたり心で感じたりするものを、保育士が共感して寄り添い安心できる毎日を送ってきました。泣くことで全ての思いを表現していた頃から、自分の思いを仕草や簡単な言葉で表現できるようになり、今では、様々なものに興味関心を持ち、触ってみたり、登ってみようとしたり、全身を使って試しながら遊んでいます。その中で共に過ごしてきた友達も一緒にいて心地のよい存在となってきたので、目を合わせて笑い合う姿も見られるようになりました。

## 1歳・たんぽぽぐみ

毎日の戸外遊びやリズム遊び、じゃれつき遊びを通して、からだづくりをしてきました。4月頃にはまだ歩きはじめだった子もいましたが、たくさん身体を動かす経験をしてきたことで、歩行も安定し、伊勢脇公園までの往復を歩けるようになりました。戸外では友達同士で目が合うとニコッと笑い合って追いかっこが始まり、一緒に遊んで楽しいと思える時間も増えています。まだ、うまくいかないこともあり、怒ったり泣いたり、時には大人に甘えてみたりしながら、心も成長中です。

## 2歳・ひまわりぐみ

保育士や友達と一緒に身近なイメージでお世話遊びやお店屋さんを楽しんできました。お店屋さんの商品をきれいにそろえたり、注文されたメニューに合わせた色のお手玉等を料理に見立てて届けたり、お金のやり取りもしています。思いの違いからぶつかりあうこともありますが、具体的なイメージを友達と楽しく共有できる場面が増えました。

## 3歳・りすぐみ

一年間様々なごっこ遊びを楽しむ中で、友達とイメージがつながり遊びが広がっていくことが増えました。病院ごっこでは、医者と患者のやりとりだけでなく、治療の手助けをする看護師、薬を作る薬局の人、耳や鼻を診ている時にはモニターを持ってくる子が現れます。経験したことや見たことを細かく再現し友達とイメージや思いを共有し、一緒に遊びを楽しんでいます。

## 4歳・うさぎぐみ

友達と遊ぶことの楽しさをより感じるようになり、「一緒におしゃれやさんしよう、私は髪の毛きれいにするね」など、子どもたちの中で役を決めて、お店とお客のやりとりを友達同士で展開しています。遊んでいく中で思いが異なる時には、互いに伝え合うことで相手の思いに気付くようになっていきます。「一緒にやるのはどう?」「交代だね」と声を掛ける姿もあり、遊びを通して友達との繋がりが深まっています。

## 5歳・きりんぐみ

日々の活動の中で、子どもたちがやりたいことを出し合い、どうしたら実現できるか考えながら過ごしてきました。意見のぶつかり合いもたくさん経験する中で、みんなが楽しめる方法を工夫しながら考えるようになりました。運動会や大きくなったね会など、みんなで力を合わせて取り組む楽しさや、一緒にやり遂げる達成感もたくさん感じ、仲間関係がさらに深まりました。それぞれの得意なことを認め合える関係の中で、一人一人が自分らしく力を発揮して、意欲的に毎日を送っています。

